

2010年1月13日

関係者各位：

メキシコ日本語教師会では、毎年、日本語教育シンポジウムを開催しています。今年度も国際交流基金の「海外日本語教育ネットワーク形成助成プログラム」の助成を受け、シンポジウムを行うことになりました。

今回は、元東京大学留学生センター教授（現慶応大学日本語日本文化教育センター非常勤講師）の市川保子先生をおむかえして、「文法の総合力をつけるために」というテーマのもとに行います。

また、「さくら中核事業」及び「新しい日本語能力試験」の紹介・説明の場も設け、例年通り教師会総会も実施します。

このシンポジウム・総会は、日本語教育の向上、教師間の情報交換を目指すもので、今後、教師会会員が一体となり、より活発な活動をしていくためにも、重要なものです。皆様のご参加をお待ちします。

なお、シンポジウム受講証は、3日間のシンポジウム全日程に出席した方に渡されます。地方会員には、交通費の一部補助がありますので、申請については下記をご覧ください。

メキシコ日本語教師会理事会